

2022年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
総合実習 4											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	加賀武見			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
担当教員紹介											
<p>担当教員は、商品開発の基本をミラノで習得し、商品の供給から販売までの業務に携わることで、デザインの役割を深く理解し、キャリアを積んだ後、企業と商品企画した経験を基に授業を展開している。</p>											
授業概要											
<p>この授業では、企業連携課題から、実践的に企画提案する授業です。この授業に主体的に参加する学生が、自分の「デザイン提案」を企業様に対して実践し、プレゼンテーションができるようになることを目指す。</p>											
到達目標											
<p>この科目を受講する学生は、企業連携課題を通して、プロダクトデザインの制作からプレゼンテーションをします。企業の方からアドバイスを頂き、より実践的なデザインワークを身に着けます。積極的に学び、企業課題のテーマに対して、デザインできるようになるのがねらいである。</p>											
授業方法											
<p>この授業では、企業連携課題から、実践的に企画提案する授業です。この授業に主体的に参加する学生が、自分の「デザイン提案」を企業様に対して実践し、プレゼンテーションができるようになることを目指す。</p>											
成績評価方法											
課題完成度	50%	制作物の発表方法、内容について評価する									
プレゼン	20%	提出課題完成度を総合的に評価する									
リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
<p>授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、業界、社会人からのアドバイスを得ることが重要です。（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者はこの科目合格することができない。</p>											
教科書教材											
<p>参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。</p>											
回数	授業計画										
第1回	1 企業課題 事前調査 参考作品紹介										
第2回	2 企業課題 事前調査 スタバ ヒカキン										
第3回	3 企業課題 オリエンテーション 企業側からテーマ発表										
第4回	4 企業課題 業種の設定 論理的根拠										
第5回	5 企業課題 事前講義①										

2022年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
総合実習 4	
第6回	6 企業課題 事前講義②
第7回	7 企業課題 中間データ制作
第8回	8 企業課題 中間データ制作
第9回	9 企業課題 中間データ提出 企業側にデータ提出
第10回	1 0 企業課題 中間発表 中間プレゼンテーション①
第11回	1 1 企業課題 中間発表 中間プレゼンテーション②
第12回	1 2 企業課題 データ作成 見直し 編集作業、再調査
第13回	1 3 企業課題 データ提出 企業側にデータ提出
第14回	1 4 企業へのプレゼンテーション 結果発表 講評会
第15回	1 5 プレゼンテーション振り返り 講義